

施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	地域を活性化する国際交流の推進	施策コード	IV-1-(2)
	政策名	地域と世界をつなぎふれあい楽しむツーリズムの推進	主管部局名	企画振興部
			担当課室名	国際政策課
施策概要	中国を中心とした東アジアに重点を置き、県民が活発に交流できるよう、民間交流の支援、情報提供・相談体制の整備・充実を行うとともに、本県の特色である多くの留学生の多才な能力を生かした地域づくりや輸出促進、海外観光客誘致を進める。また、交流活動を相互の利益に結びつくように発展、深化させるため、民間交流の活発化やそれを担う人材の育成を支援する。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	地域経済に活力と競争力を生み出す国際交流の推進	i	中国への新規輸出品目数	—	—	15	32	213.3%	—
②	外国人と共存する活力ある地域づくり	ii	留学生人材情報バンク活動実績学生数(延べ)	16	78	700	435	62.1%	1,100
③	県民の手づくりによる草の根国際交流・協力の推進	iii	国際交流・協力をを行うNPO法人数	16	39	70	91	130.0%	90
						平均達成率(%)		135.1%	

【業績評価】

業 績 評 価			
No.			
i	達成	中国市場については、新規輸出品の発掘から輸出量の拡大までバランスの取れた事業展開ができ、輸出品目の増加や定番商品化に繋がった。また、タイについても甘藷(かんしょ)の定期的な取引が開始され、今後の取引拡大が期待される。	平均 評価
ii	著しく不十分	留学生のボランティア活動を斡旋するための人材情報バンクには2,785人の留学生が登録されているが、利用を希望する県内の団体等の数がまだ少なく十分に活用できていない。	
iii	達成	文化や経済面における民間交流を支援し機運の醸成に努めた結果、国際交流を行うNPO法人数が増加した。	達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名		事務事業評価		事業コスト
			総合評価	掲載頁	
i	1	東アジアビジネス推進事業	現状維持	107	38,989
ii・iii	1	外国人留学生支援事業	現状維持	20	37,316
	2	留学生高度人材育成事業	廃止(22年度末)	-	4,365
	3	海外戦略情報基盤整備事業(国際化推進事業)	廃止(22年度末)	-	13,846

【構成事業の妥当性】

県内には約100の国・地域から4,000人を超える留学生が学んでいる。これら留学生が安心して学び、生活できる基盤整備を行う必要がある。また、今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、本県の強みである留学生の能力を活かした地域づくりや輸出促進、海外観光客誘致を進めていく必要がある。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由	留学生への奨学金給付がより一層県政や地域への貢献につながるよう制度を見直す。また、全庁を挙げて策定した海外戦略に基づきアジアの活力や人材を取り込みながら本県産業の国際化を図っていく必要がある。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名		取組内容	事業コスト
i	1	東アジアビジネス推進事業	中国とタイにおける大分県産品の販路開拓と販売促進を支援	43,075
ii・iii	1	海外戦略総合対策事業	今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、海外戦略に基づき、重点地域におけるプロモーションの実施や留学生を活用した企業の海外展開サポート、海外ネットワークの構築等部局間で連携して推進	19,063
	2	国際化推進事業	地域の行事などを通して県民と留学生の交流を図るほか、個人ブログを開設する留学生に、中国と韓国に向けて観光情報を発信し大分県のPRと誘客を促進	6,165

【今後の施策展開の方向性】

国際競争力の高いグローバルな視点を持ったものづくり産業の拠点確立と海外市場の開拓、県産品の販路拡大や国際観光の振興を図る。また、高度人材である留学生などが活躍できる環境を戦略的に整備する。